

### 第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の 東京招致に関する決議

オリンピックは、スポーツを通じて人々に夢と希望と感動を与え、次代を担う子どもたちの育成にもつながる世界最大の祭典である。オリンピック出場選手のレベルの高い技術とたゆまぬ努力は、言葉の壁を乗り越え、世界各国の人々に生きる勇気をもたらしてきた。

本年3月11日に東日本を襲った大震災と巨大津波、そして福島第一原子力発電所の事故は、我が国にとって未曾有の被害となり、被災者は、全国各地において避難生活を強いられている。特に、本区内には東北各県から東京都内最大の1,200名を超える方々が避難してきており、その心痛は、はかり知れないものがある。

1964年の第18回オリンピック東京大会は、戦後復興の象徴として開催され、成功裡のもと、その姿を全世界に示した。今回、再び東京でオリンピックを開催することは、国難とも言うべき東日本大震災により疲弊した国民に復興への勇気と希望の光となるものである。また、復興を成し遂げた姿を世界各国に示すことは、世界中から寄せられた支援に対する真の謝意となるものである。

加えて、国を挙げてのオリンピック開催は停滞する日本経済に再生をもたらすものであり、我が国が再び輝くきっかけとなることが期待される。

とりわけ、本区内には複数の競技場が候補地として挙げられるものと推察され、東京でのオリンピック開催は、本区にとっても地域経済の活性化をはじめとした、「江東区長期計画」推進にも大きく寄与するものである。

また、パラリンピック競技大会の開催は、バリアフリー化の向上を目指す我が国にとって絶好の機会であり、より一層、障害者が暮らしやすい都市への一助になるものである。

よって、江東区議会は、2020年開催の第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成23年12月14日

江東区議会